

飯伊の豊かな自然が原点

NPO法人F.O.P設立

社会教育やまちづく
りなどの活動を進める
NPO法人F.O.P
(杉浦歩実設立代表)
の設立総会が十三日、
飯田市川路であった。
理事ら関係者約二十人
が参加し、「『楽しい』
『ありがとう』の橋で
たくさんの方々の笑顔
を発信し、『日本一の
谷・命のオアシス・文
化の宝庫 南信州から
世界をエコソフト』し
ていく」活動理念を確
認。牧野光朗飯田市長
や吉田悦志明治大学副
学長から激励も受け
た。

この素晴らしいさを
世界に向けて発信した
い」とあいさつ。
来賓の牧野市長は
「大学との連携でこの
ような新しい動きが生
まれたのは当地域の底
力の表れ。F.O.P
との連携を大事にし

には地域発信の中核に
なしてほしい」と激励
し、吉田副学長は「設
立総会で形はできたの
で今後は中身を充実さ
せて。明治大も関わっ
ていくのでエコロー
との連携を大事にし

杉浦代表(三)は「飯
伊の豊かな自然が私た
ちの活動の原点。気持
ちがもやもやしている
時でも、自然文化に触
れることでつながりを
見つめ直すことができ



NPO法人F.O.Pが設立総会

て」と呼びかけた。
同会は、環境に関わ
るイベントや教育活動
などを多彩に展開。当
面は飯田りんごさんの
出店、陣馬形での音楽
ライブキャンプ、大学
生ワーキングホリ
デー、キャンドルナイ
トなどを計画し、来年
四月には川路で二万人
規模のイベント「春
フェス」を予定してい
る。

事務所は飯田市知久
町のマチカン200
2内に置き会費は入会
金千円、年会費六千
円。入会等の問い合わせは杉浦さん ☎09
0-8023-1530
2へ。役員はつぎのとおり。

▽理事長 杉浦歩実
▽副理事長 中根正佳
(丸中中根園代表) ▽
理事 井坪まゆ美
(ヒューマンプレー
ン・ジャパン) 伊藤茂
雄(いとう代表) 大友
純(明治大学商学部教
授) 小川智由(同) 鍋
木武弥(かぶちゃん農
園社長) 窪田大介(神
稲建設管理部長) 稲
任 小林晋(飯伊地場
産業振興センター主
事) 砂場栄一(リアラ
イス代表) 原俊紀(小
瀬農園) 原毅史(AR
C 原一級建築設計) ▽
監査 下平伸次(下平
税理事務所) 水野勝之
(明治大学商学部教授)

写真展を開いている。
市町村情報発信事業の
第二弾で、美しい風景
写真のほか、収穫した
ばかりの二度いもや地
元作家の木工製品など
が来庁者の目を引いて

美しい風景写真や二度いも

飯田合庁 下栗紹介の展示始まる

飯田市追手町の県飯
田合同庁舎一階ロビー
で二十五日まで、飯田
市上村下栗を紹介する

展示されているのは
写真コンテストの入賞
作二十点のほか、下栗
地区の航空写真、パネ
ルなど。また急傾斜の畑
で収穫されたコキビや

「ろくべん」なども展
示。これに合わせて下
伊那地方事務所のホー
ムページでは、地域政
策課の職員が取材した
水嶋さんへのインタ

社会明るくする笑顔を

阿智村 熊谷元一写真賞の表彰式

阿智村主催の第十一
回熊谷元一写真賞コン
クールの表彰式が十二
日、同村昼神温泉郷の
熊谷元一写真美術館
で開かれ、大賞を受賞
したロフイーを受け
取った清水清一郎さん
(七)兵庫県西宮市
が「熊谷元一さんの活
動にはどうして及ばな
いが、これから一歩で
も二歩でも努力し近
づけるようにしたい」
と喜びの言葉を述べ
た。

主催者としてあいさ
つを行った岡庭村長は
「世相は暗く、先行き
が不透明な中、苦しみ
を笑い飛ばすという

者らにはトロフィーと
賞状のほか、熊谷元一
さん直筆童画や色紙な
どの記念品が岡庭一雄
村長や博人さんの手か
ら祝福の言葉とともに
手渡された。
今回は「笑顔」を
テーマに作品を募集。
全国の三百九十五人か
ら九百六十七点もの作
品が寄せられ、テーマ
部門と村内撮影部門を
合わせて三十四点が入
賞・入選した。

も私たちを笑顔にさせ
てくれる」と述べ、伊
東征彦審査委員長は
「笑顔というのは、人
間が生きていく上で大
切なもの。撮影の際も
笑顔で行えば対応も違
い、素晴らしい写真が
完成する」と、笑顔の



岡庭村長から表彰を受ける清水さん(左)

「はるコン」の収益寄付

「はるコン」の収益寄付
問い合わせは同課 ☎
0265-30400
へ。

